

次期堺市教育大綱骨子（案）

◆策定にあたって

- 市長として教育行政に臨む姿勢を教育大綱として示す。
また、社会課題に対応するための福祉や子育て分野等を所掌する市長部局、学校教育を所掌する教育委員会、家庭や地域が密に連携して、児童生徒の学びや育ちを確実に支える。

- 教育大綱を策定する上での基本となる考え方
「自立し、これからの時代を生き抜くための可能性を伸ばす」
「自分を大切にし、相手を思いやる」
「時代の流れに対応する教育の実践」
「ICT を全方位でフル活用する」

◆基本理念

「未来を切り拓き、個々の幸せを実現する堺の教育」

◆重要方針（★：子どもに身につけてほしいこと ☆：大人がやるべきこと）

I. 堺の歴史文化を受け継ぎ、広い視野を身につけ、自ら未来を切り拓く

- ★☆☆堺の歴史を知り、伝統や文化、イノベーション精神など堺の土台を継承して児童生徒の可能性を伸ばす
- ★○基本的な学力を確実に習得し、英語や ICT などこれからの時代に必要な手段を使いこなす力
- ★○自ら考え、創造し、表現する力
- ★○健やかな成長を支え、創造的な活動をするための体力や運動能力

II. 自分を大切にし、違いを認め合い、互いに成長する

- ★○自分自身と他者の個性や違いを理解し、自他ともに尊重できる心
- ☆☆○いじめや児童虐待への対応を強化
- ☆☆○全ての児童生徒の置かれた状況に係わらず、学びの機会を確保

III. 児童生徒、教員の力を伸ばす

- ☆☆○教職員の多忙化を解消し、熱意と指導力を持つ教員を育成
- ☆☆○児童生徒にとって効果的な教育環境の構築
- ☆☆○児童生徒の学びや育ちを支える